

レックス友の会プロフィール

設立

前身はソネックス友の会（1975 年設立）という名称で山岳活動を中心に行なっていた。時代の移り変わりとともに会運営の改革を目指すため組織再編と幹事体制の強化を図り、会の名称も変更して 2006 年 4 月新たに生まれ変わった。

会の名称

人生経験が深く、さまざまな技能・知識を持つ人々が集まる会組織を目指して、またシンプルで語呂の良い表現から、英語では人生を指す「Life」の **L**、経験や熟達という意味「Experience」・「Expert」の **EX** の短縮文字を利用して「LEX」レックス友の会と命名。

会の目的・理念

会員相互の親睦と大自然から学び取る知恵を自分に活かすこと。そのために仲間を大切にし、お互いの理解と友情を深めながら大自然との触れ合いを通して、自己責任という重みを理解する。

会のモットー

「自然に学び、人に学ぶ」

幹事の責務

- ・ 幹事の任期は、2 年とし再任を妨げない。
- ・ 幹事会は、原則として 3 月・6 月・9 月・12 月の年 4 回とする。
- ・ 幹事は 2 年満期の年次総会に、留任、新任、退任について提案し、承認を受ける。
- ・ 会員から預かる会費の管理は、会計を中心として幹事が管理し会計監査後、毎年開催される年次総会で会計報告・会計予算を提案する。
- ・ 幹事は会員からの希望行事等の意見収集に努め、安全面を配慮した活動企画・適格なリーダー配置を行い、会行事を幹事会で決定する。

年会費

- ・ レックス友の会の年会費は 3,000 円とする。夫婦入会の場合も同額とする。ただし会費の増減額等の変更については、総会に提案して承認を得る。

- ・ 年会費の徴収は基本的に年次総会の時に行い、総会に参加できなかった人は 12 月中に指定口座へ振込むか、幹事へ直接渡す。
- ・ 新入会員の初年度年会費は、入会時期によって金額が異なる。
 - 1 月～ 4 月に入会する場合 3, 0 0 0 円
 - 5 月～ 8 月に入会する場合 2, 0 0 0 円
 - 9 月～ 1 2 月に入会する場合 1, 0 0 0 円

会の基本的活動概要

- ・ 当会の活動年度は 1 月～ 1 2 月の 1 年間とする。
- ・ 当会の会計年度は、9 月 1 日から翌年 8 月 3 1 日までとする。
- ・ レックス友の会会報は、年 4 回、2 月・5 月・8 月・1 1 月に発刊し会員へ配付する。
- ・ 会報の発送は、パソコンの E メールアドレスを取得している会員には E メールにて各々へ配信、パソコンを持たない会員若しくは携帯電話メールアドレスしか所有していない会員には郵送にて配付する。
- ・ 会の行事においては、日本の四季の特徴を活かした企画を盛り込み、全ての会員諸氏が均しく参加できる機会を設ける。
- ・ 海外遠征旅行行事は、最低 3 年以内に 1 回を目標に実施する。
- ・ レックス友の会ホームページは、会員及び会員以外の方々が自由に閲覧できるようになっている。ただし、会員相互の意見交換、投稿の間でもある「会員専用ページ」は所定のパスワードがないと見られない仕組みになっており、会員にはパスワードをお知らせしている。
- ・ 会報等に掲載された例会行事企画に参加する場合は、ホームページの掲示板に参加表明するか、レックス友の会本部へメール・ハガキ郵送若しくは企画担当幹事へ電話にて申し込むこととなっている。
- ・ 会員は、自分が希望する「訪ねてみたい場所・体験してみたい・やってみたい」などの意見をホームページの掲示板へ自由に投稿できる。また、幹事に直接意見を述べて頂ければ幹事会で検討の上、安全面を配慮した企画実現に向けて検討する。
- ・ 当会の行事参加は会員だけでなく、会員の家族・親族・友人なども参加希望があるならばお誘いすることは構わない。ただし、登山については幹事に相談することを要する。

会員としての必要ルール

- ・ 会員の資格は当会が定める所定の入会申込書提出と年会費納入から発生する。
- ・ 当会を脱退する場合は、事前に幹事へ退会の意思を知らせること。

- ・ 当会の会員は個人・夫婦単位であるが、いずれにおいても当会の活動は外出の機会が多く、街歩き・登山・ハイキング・海外遠征などの行事において怪我・遭難・病気発症など不測の事態に備えなければならない。自己責任を追及する「会の理念」を念頭に入れて活動内容に応じた傷害保険等の加入に努める。
- ・ 登山活動に関しては、原則として登山保険に加入し、不測の事態を想定して当会及び家族・親族に対し大きな負担がかからないよう十分な配慮をすること。
- ・ 当会若しくは会員は、宗教・ビジネス等の勧誘行為を個人に対して一切行なわない。

当会の安全対策はどのような取り組み方か？

会活動における行事で危険若しくは事故に対するリスクが多いものとして、当会では下記に挙げる二つの活動を重点として会員の安全と事故防止を防ぐ為に十分な安全対策に努めている。

登山・野外活動に関して

- ・ 当会は山岳部の団体ではないが、それに近い安全対策を設けて会員の安全と事故防止のため、参加者の年齢や技量及び経験年数に応じた適格な班編成を検討し、実績のあるリーダーを確保し、会長及び副会長の許可の下、会山行・会行事として行う。
- ・ 登山活動実行においては、担当リーダーはレックス友の会会長・副会長及び現地所轄署等ならびに参加者全員へ登山計画書の提出を義務付ける。
- ・ 登山以外の野外活動において、担当幹事となるものが本部へ行動計画書を提出して、参加会員にも通知徹底する。
- ・ 会員同士で誘い合って当会に届け出のない登山行為・会行事以外の行動、また会長若しくは副会長の許可のない山行については個人山行と判断し、会は原則として関与しない。
- ・ 積雪期山行・ロッククライミングなど危険を伴う山行計画については、個人山行と云えども原則として計画書を本部へ提出し、会長及び副会長の許可を要する。

海外遠征旅行に関して

- ・ 会として企画する海外遠征旅行については、目的地・コースの計画・参加者の募集は当会の幹事役員を中心として積極的に取り組むが、移動中の事故・盗難・災害など不測の事態を想定し実績のある賠償能力に優れた法人旅行会社を選定して責任所在を明確にした旅行計画を実行している。

as of 2016.03.10 年会費の項

as of 2017.12.03 会の基本的活動概要の項、会計年度